

進路指導室へようこそ 3

前橋女子高校進路指導部

令和7年度 MJ 進路通信 第8号

令和7年5月8日（木）発行

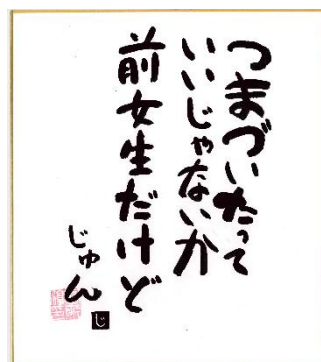
■明日から高校総体～頑張れ運動部！！～

明日から高校総体が始まります。1年生にとっては初めての公式戦。3年生にとっては3年間の集大成となる大会です。連休中も練習で忙しく勉強との両立を必死に頑張ってきた生徒は多いと思います。悔いなく力を出し切ってきてほしいと思います。

前女生の強みとして真っ先に挙げたい力が「切り替え力」だと思います。勉強に、部活に、行事に、どれも手を抜きたくない大切な学校生活の一部ですが、1つの活動が終わるたびにしっかり切り替えて次の目標の準備をする。こういう経験の積み重ねが少しずつ皆さんの受験に向けての基礎体力を強化していきます。総体が終わったら中間考査、次は光慧祭。次々と大きなイベントがやってきますが、その都度上手に休息し、切り替えて次の準備に着手していったほしいと思います。

■中間考査に向けて

21日から中間考査。新しい学年になり最初の定期試験です。特に1年生は高校最初の定期試験ですので緊張感もあると思いますが、定期試験は日頃の学習の取り組みを見直すためにあるものです。いい結果が出ればそれに越したことはないですが、大事なのは実際に受験してうまくいかなかったところを、次の試験で挽回できるようにすることです。順位や平均を必要以上に気にしてはいけません。失敗したって、いいんです。失敗や反省を繰り返しながら自分にあった学習法を見つけていきましょう。2・3年生にとっては心機一転のチャンスです。「自分はせいぜいこの程度」という思い込みを捨てて、自分で勝手に設定した限界値を超えるつもりで頑張ってください。



月	火	水	木	金	土	日
			8	9	10	11
				高校総体		
12	13	14	15	16	17	18
(5/17の代休)					PTA総会 (授業日)	
19	20	21	22	23	24	25
	中間考査	中間考査	中間考査	(2年のみ1限まで考査)	進研共通T模試 ③	
26	27	28	29	30	31	1
					駿台全国模試②③ (希望者)	

■TEAM-OG アンケート「うちの大学では、こんな授業があります」

大学での授業は、高校までのものとは大きく異なり、内容や形式も様々です。必須の講義もありますが、それ以外は興味関心に応じて自由に受講できるのも特徴の1つです。特に1、2年次は「一般教養科目」として、幅広い教養を身につけることが推奨され、専門に関わらず多様な講義が用意されています。今回は、TEAM-OGの先輩方から、それぞれの大学で開講されている、おススメの講義を紹介してもらいました。どれも面白そうですね。こういうちょっとした情報から大学について興味をもっていくのもよいと思います。ぜひいろいろ調べてみてください。

【入門基礎法学】(千葉大学法政経学部 1年 Yさん)

法学についての入門的な勉強ができる。実際に六法で憲法や法律を調べてみたり、法曹三者による講義が行われたりする。裁判を傍聴し、レポートを書くという課題が出される。

【救急医学】（千葉大学法政経学部 1 年 Y さん）

教授や実際に医療に携わる方から、応急処置の仕方や疾患などについて学ぶことができる。学部にかかわらず救急医学を選択でき、誰にとってもいざというときにかなり役立つ実用的な知識を身に着けることができる。

【自然科学総合実験】（東北大学工学部 1 年 SA さん）

物理・化学・生物のいろいろな実験をしてレポートを書く、一見したら楽しそうな講座。だけど実態は毎週実験・毎週レポートに追われるというただただブラック授業。しかも理系学生は（数学科以外）必修。一年生のうちからこんな講座にぶちあたって本当に心身ともに砕け散りです。でも後々役に立つと信じてます。

【機械工学序説】（東北大学工学部 1 年 SA さん）

工学部研究室の研究内容を教授直々に教えてくれる授業。週ごとに違う研究室について知れるのでとても面白いです。しかも教授に直接質問もできます。本来お金を払って聞くような内容なので、多分一番お得な講座です。

【産業社会のメンタルヘルス】（早稲田大学基幹理工学部 1 年 O さん）

教授だけでなく、記者や医者、会社の方々がお話ししてくれます。授業自体は難しくなく、近くでグループを作って自分の考えや意見を発表していくスタイルです。社会人のストレスについて討論し、私たちが今どういう対策した方が良いかを考えます。（3 回の講座受けたところの内容です）数学や物理などの理論知識が全く必要ないので、とても楽に受けることができます。

【外国書講読(ジェンダーと現代社会)】（学習院大学法学部法学科 2 年 N さん）

本来は政治学科の授業ですが、関連科目として法学科でも受講できたので受けました。スーザン・ソントグが書いた“Notes on Camp”というメモ書きのような文献を和訳する。和訳を通じて、“Camp”という明確な定義のない抽象的な概念がどういうものなのか、理解を深め、“Camp”の概念を用いて現代におけるジェンダーの問題点をレポートに書く。“Camp”という概念の理解を深める媒介物として、ドラッグクイーンと呼ばれる、女らしさを誇張する男性たちの活動を知る。本当にこの授業を受けて知見が広がったし、ジェンダーの問題についてわかっているつもりになっていただけだったことを実感させられました。

【映画論】（明治大学文学部 1 年 A さん）

そのままです(笑)。映画の制作について学べる授業です。普段何となく映画を観てしまっていますが、知っているのと違う目で観れて面白いです。例えば、私たちが観ている方面（観客側）は映し出されないという「第4の壁」や、ハリウッド映画特有の悪役の特徴など、言われないと気づかないことが映画には隠されているのだなと実感しています。

【海外留学ゼミ】（信州大学人文学部 1 年）

海外留学した時に、いざという時に困らないようにあらゆる予防の知識を身に付ける授業です。ゼミなので、グループワークが基本。この授業は他の授業に比べてもかなり自由で、お喋りしたりミニゲームをしたり、お菓子を食べたりしながら授業を受けられます！一般教養科目なので、どの学部の人でも受けられます！

【生物資源フィールド学実習】（筑波大学生命環境学群 1 年）

1 回目の授業の時は、牛のスケッチをしました。2 コマかけてスケッチしたので、牛のありのままの姿が少し見れた気がします。2 回目の授業の時は、市販のトマトから種を取り出して、種が発芽するか観察したり、100 以上の品種があるさくらそうを見たりしました。牛を近くで、さらに長時間見たことが今までなかったのでおもしろかったし、牛の自然な姿が見られておもしろかったです。

【金融リテラシー概論】（埼玉大学経済学部 1 年）

資産運用や住宅購入・ローン、保険加入などのお金に関する制度や仕組みについて学習する授業で、金融庁や金融広報中央委員会などから各分野の専門家が来て、オムニバス形式で講義をしてくださいます。今後の人生に直接活かすことができる、お金に関する知識を身につけることができる点がとても良いと思います。また、実際に自分のライフプランを描いてみる回もあるので楽しみです。

【教育カウンセリングの実践と事例研究】（群馬大学共同教育学部 1 年）

教育学部ならではの授業で、生徒との面談のやり方を学ぶ授業。自分自身、中高のときに面談が少し苦手だったので、子どもたちが安心して話すための色々な工夫を学ぶことができて面白い。